

令和4年1月5日

環境放射能研究所 第8回成果報告会

「福島原発事故後の環境放射能～研究成果から見える将来～」の開催

本学環境放射能研究所は、研究成果を学外（地域の方や放射能研究の専門家等）へ向けて報告する「成果報告会」を毎年行っています。

この度、2月28日（月）、3月1日（火）に第8回目となる成果報告会を開催することになりました。

本会では、「福島原発事故後の環境放射能～研究成果から見える将来～」をテーマに、専門家による口頭発表・ポスター発表ならびに市民の方々を対象としたシンポジウムを実施いたします。

研究成果をわかりやすくお伝えするとともに、参加者との意見交換を通して研究成果が地域に還元される事を目指しています。

日時：令和4年2月28日（月）13:00～18:00（口頭発表）

令和4年3月1日（火）10:00～17:00

（午前ポスター発表 / 午後シンポジウム）

場所：コラッセふくしま 4階多目的ホール・3階企画展示室
（福島県福島市三河南町1番20号）

オンライン同時配信予定

発表者：環境放射能研究所 所属研究者

連携研究機関 所属研究者等（口頭発表・ポスター発表）

申込：参加費無料・事前登録制

特設サイト（<https://www.ier-f.com/>）より参加登録ください。

インターネット環境がない方は、電話・FAXにて下記お問い合わせ先までご連絡ください。

事前参加登録締切は2月23日（水）とさせていただきます。



特設サイトに
リンクします

事前の周知と当日のご取材よろしくお願ひします。

取材をご希望の方は、2月25日（金）までに下記お問合せ先までご連絡ください。

（お問い合わせ先）

福島大学環境放射能研究所 事務室

電話：024-504-2114

FAX：024-503-2921

メール：ier@adb.fukushima-u.ac.jp



福島大学環境放射能研究所 第8回 成果報告会

The 8th Annual Symposium of the IER, Fukushima University

福島原発事故後の 環境放射能

～研究成果から見える将来～

Fukushima Post-Accidental Contamination
— Consequences and long-term trends —

2022 2/28 - 3/1

会場 コラッセふくしま
4階多目的ホール・3階企画展示室
オンライン同時配信

参加費無料

オンライン参加可

要事前参加登録

市民向けシンポジウム

3/1

13:00~17:00



「環境放射能研究の今までの知見と課題」
福島大学 環境放射能研究所 所長
福島大学 共生システム理工学類 教授

難波謙二



「福島第一原発由来廃棄物の
安全な処理に向けた課題克服へのアプローチ」
福島大学 環境放射能研究所 准教授

イスマイル・ラハマン



「作物中放射性Csと¹²⁹I濃度、
および摂取による内部被ばく線量」
福島大学 環境放射能研究所 教授

塚田祥文



「福島第一原発周辺ならびに日本全国の
沿岸におけるトリチウムの現状」
福島大学 環境放射能研究所 特任准教授

高田兵衛



「福島原発事故後の河川における
汚染状況の長期予測」
福島大学 環境放射能研究所 特任教授

マーク・ジェレズニャク



「帰還困難区域に生息する野生動物への
放射線影響」
福島大学 環境放射能研究所 特任助教

石庭寛子

主催



後援

福島県 筑波大学 広島大学 長崎大学 東京海洋大学
公立大学法人福島県立医科大学
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

福島原発事故後の 環境放射能

～研究成果から見える将来～

Fukushima Post-Accidental Contamination
—Consequences and long-term trends—

福島大学環境放射能研究所は、2011年の東京電力福島第一原子力発電所の事故により影響を受けた福島の環境中の放射能研究を推進するために2013年に設立されました。成果報告会は、研究結果から見える福島の将来について今までの研究でわかったことを共有し、今後の研究発展につながるよう毎年開催しています。地域の方や放射能研究の専門家等へ向けて研究成果をわかりやすくお伝えするとともに、参加者との意見交換を通して研究成果が地域に還元される事を目指しています。

口頭発表 (4F:多目的ホール)

| | | | |
|------------------------|-------------------|-------|------------|
| 2/28日 13:00-18:00 (予定) | 対象:専門家 ※どなたでも参加可能 | 言語:英語 | 詳細は特設サイトにて |
|------------------------|-------------------|-------|------------|

ポスター発表 (3F:企画展示室)

| | | | |
|------------------|-------------------|-------|------------|
| 3/1日 10:00-12:00 | 対象:専門家 ※どなたでも参加可能 | 言語:英語 | 詳細は特設サイトにて |
|------------------|-------------------|-------|------------|

市民向けシンポジウム (4F:多目的ホール) 言語:日本語または英語 同時通訳あり

| | | | |
|------------------|--|-------------------|--|
| 3/1日 13:00-13:05 | 開会あいさつ | 三浦 浩喜 | 福島大学 学長 |
| 13:05-13:10 | 趣旨説明 | 難波 謙二 | 福島大学 環境放射能研究所 所長 福島大学 共生システム理工学類 教授 |
| 13:10-13:35 | 「環境放射能研究の今までの知見と課題」 | | |
| 13:35-14:05 | 「福島第一原発由来廃棄物の安全な処理に向けた課題克服へのアプローチ」 | イスマイル・ラハマン | 福島大学 環境放射能研究所 准教授 |
| 14:05-14:15 | 休憩 | | |
| 14:15-14:45 | 「福島第一原発周辺ならびに日本全国の沿岸におけるトリチウムの現状」 | 高田 兵衛 | 福島大学 環境放射能研究所 特任准教授 |
| 14:45-15:15 | 「福島原発事故後の河川における汚染状況の長期予測」 | マーク・ジェレズニャク | 福島大学 環境放射能研究所 特任教授 |
| 15:15-15:25 | 休憩 | | |
| 15:25-15:55 | 「帰還困難区域に生息する野生動物への放射線影響」 | 石庭 寛子 | 福島大学 環境放射能研究所 特任助教 |
| 15:55-16:25 | 「作物中放射性Csと ¹²⁹ I濃度、および摂取による内部被ばく線量」 | 塚田 祥文 | 福島大学 環境放射能研究所 教授 |
| 16:25-16:55 | 総合討論 | ファシリテーター 和田 敏裕 | 福島大学 環境放射能研究所 准教授 |
| 16:55-17:00 | 閉会あいさつ | アレクセイ・コノプリョフ | 福島大学 環境放射能研究所 副所長/特任教授 |

事前参加登録は特設サイトからお願いします。

<https://www.ier-f.com>

IER 成果報告会

検索



インターネット環境がない方は
TELまたはFAXで右記について
お知らせください。

・氏名(フリガナ) ・所属先またはお住まいの市町村 ・電話番号
・参加希望 (2/28 口頭発表、3/1 ポスター発表、3/1 市民向けシンポジウム) ※複数選択可能
提供いただいた個人情報は、国立大学法人福島大学個人情報保護規制に従い、適切に管理・利用いたします。

お問い合わせ

福島大学環境放射能研究所

TEL 024-504-2114 FAX 024-503-2921

E-mail ier@adb.fukushima-u.ac.jp



会場

コラッセふくしま

4階多目的ホール・3階企画展示室
福島県福島市三河南町1番20号
(福島駅西口 徒歩3分)

